



～ 夢を追い続ける子供の育成 ～

子どもたちにとっての東京オリンピック・パラリンピック

本来であれば世界中が開催を心待ちにしていたはずの東京オリンピック・パラリンピックが苦境に立たされています。国内でも開催に反対する声の方が大きく、「オリンピックが楽しみだ」と人前では言えない雰囲気があります。子どもたちの目には、こうした状況がどのように映っているのでしょうか。

オリンピック・パラリンピックに出場する選手に限らず、様々な分野で活躍している人や直向きに夢を追いかけている人に出会った時、子どもたちはその人の姿や言葉からいろいろなことを感じ、「自分もやってみたい」「自分も〇〇さんのようになりたい」という気持ちが芽生える子もいます。こうした気持ちを普通の授業で育むことは簡単なことではありません。しかし、世界中から集まる一流選手のプレー、そして、そこで生まれるエピソードには、子どもたちの心を揺さぶり「やってみたい・になりたい」という気持ちを育む大きな力があると思います。



エコパスタジアムで聖火リレーの応援をする6年生

先月、アイルランドの2つの小学校と1つの中学校から西小学校宛にたくさんの手紙が届きました。アイルランドとは、ラグビーワールドカップでの日本戦やオリンピックの事前キャンプを通して、袋井市との関係が深まっています。西小の子どもたちも6年生を中心に、英語で手紙の返事を書いたり、絵を描いたりして日本や袋井市、学校のことをアイルランドの子どもたちに伝えようとがんばっています。この貴重な交流も東京オリンピック・パラリンピックが子どもたちにもたらしてくれたものです。



Carlow 小学校 Zena さんからの手紙

■休日及び学校閉庁日（8月11日～8月13日）の学校への連絡について■

休日に次のことが発生し、学校に連絡したい場合の連絡先 **市役所(43-2111)**

● **重大事故**(命に関わるような事故が起き、子供が救急搬送されたとき)

● **重大事件**(警察が介入した子供に関わる事件が起きたとき)

なお、休日に児童生徒本人や家族が新型コロナウイルスの感染者・濃厚接触者となり、保護者の御厚意により、学校に連絡をいただける場合も、市役所に連絡してください。教育委員会を經由して、学校に連絡が入ることになっています。その後、学校から連絡を取らせていただくことがあります。
これ以外のことについては、休日及び学校閉庁日明けに学校へ連絡をお願いします。



学校ウォッチング



洪水から命を守る避難訓練



特別な大雨によって、原野谷川の堤防が決壊したことを想定し、避難訓練を行いました。1階と2階で学習していた子供たちは、3階と4階に避難しました。また、自然災害のおそろしさを映像を通して学びました。袋井市のハザードマップで確認しました。



青空コンサート (リモート)

子供たちに大人気の「青空コンサート」も今年はリモートです。リモートにもずいぶん慣れてきました。

1年生 あさがおが咲いたよ



2年生 栄養の勉強をしたよ



3年生 フール気持ちいいね



4年生 防災倉庫の中を見たよ



5年生 初めてのソーイング



6年生 顕微鏡で何が見えたかな



保護者アンケートをありがとうございました。

今年は子供たちもオンラインアンケートにチャレンジしました。貴重なアンケート結果を確認し、2学期からの教育活動に活かしていけるよう、職員で話し合います。



学校のホームページで、学校のある日はほぼ毎日更新し、子供たちや学校の様子をお伝えしています。ぜひ御覧ください。

HPアドレス

<http://fukuroinishi-e.bansyu.jp>

